

防災だより

R2. 12. 24

豊橋商業高校 総務部 No. 4

今回の防災だより第4号は、火災予防について、知ってほしいことを総務部、原瀬昌泰、佐藤直子、後藤唯月が書きます。

1. 愛知県の火災概況 (2019年)

- 1 総出火件数は1, 999件
- 2 火災による総死者数は65人
- 3 住宅火災による死者（放火自殺者等を除く）数は43人（7割が高齢者）
→住宅火災における死者の発生経緯は、「逃げ遅れ」が18人を占め、そのうち16人の住宅で住宅用火災警報器が未設置。
- 4 出火原因の第1位「放火」及び「放火の疑い」第2位「たばこ」

出火原因別では、最も多いのが「放火」及び「放火の疑い」で277件（13.9%）、次いで「たばこ」187件（9.4%）、「こんろ」140件（7.0%）、「たき火」139件（7.0%）の順である。

2. 放火による火災の未然防止

「放火」と「放火の疑い」を合わせると出火原因の13.9%を占め、出火原因第1位となっています。放火を未然に防ぐ環境づくりを家庭でも進めましょう。

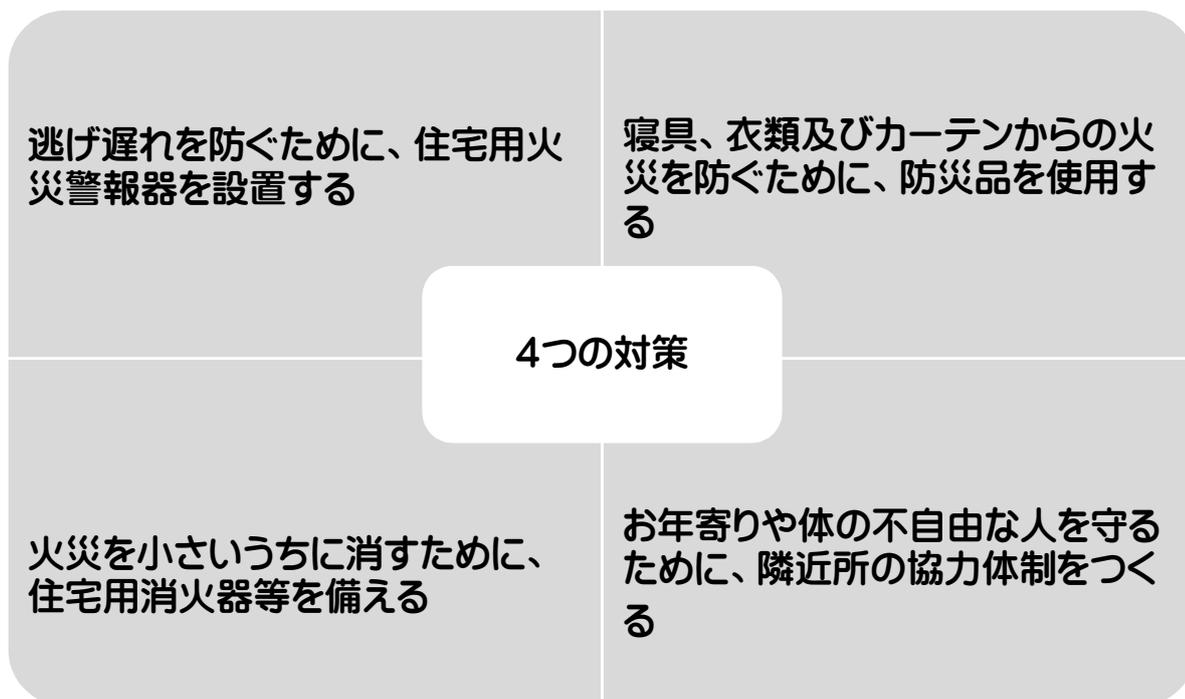
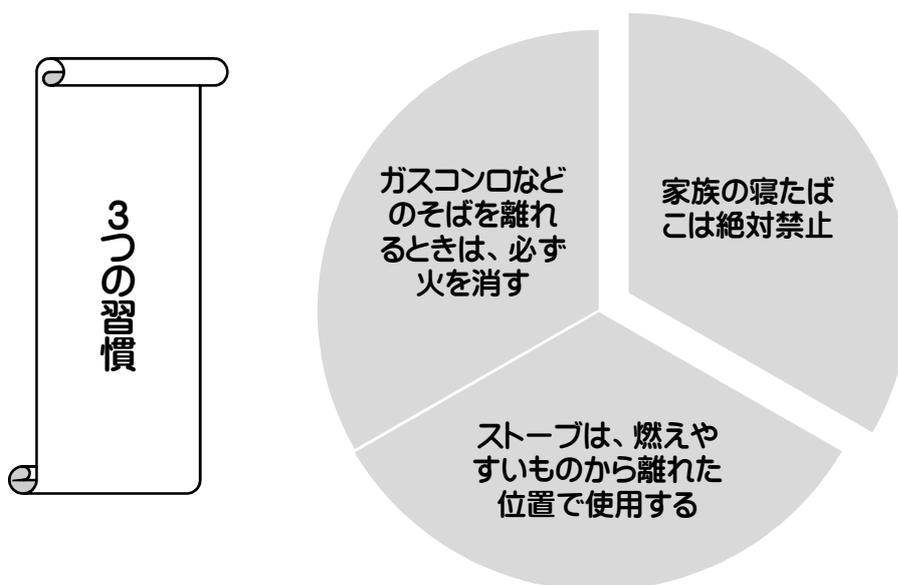
- ・ 門扉・車庫・物置等、夜間における施錠管理に心がけましょう。
- ・ 可燃物は部外者の目に届かない場所に整理整頓しましょう。
- ・ 新聞やチラシはこまめに取り込みましょう。
- ・ ごみ回収のルールを徹底しましょう。
- ・ 近隣者との親睦を深め、お互いの放火・火災防止の工夫など話し合っておきましょう。

3. 年末年始に気を付けてほしいこと

～なぜ年末年始は火災が多く発生するのか？～

- 1 大掃除を行い、粗大ごみを放置する。（放火の危険性）
- 2 注意が散漫に！
- 3 夜更かしをする機会が多く、暖房器具の使用が頻繁に！

4. 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント



編集後記 (M・H)

先週私の家の前に火のついたタバコ（右の写真参照）が落ちているのを発見した。また、すぐ横には冬で枯れた芝生がある。その情景を見て、私は20年前の出来事を思い出した。年末に保護者から、「豊橋商業高校が火事だ。」と連絡が入った。私はすぐに学校へ駆けつけると、消防車が数台消火作業をしていた。出火原因は、年末の大掃除で各部室から出たゴミを焼却用の穴で燃やして、その火が枯れた芝生に燃え移ったことだ。周辺の温室などが延焼したが、隣接する工場の方が初期消火をしてくださり、武道場そのものは延焼を免れた。冬は空気が乾燥しているので火事にならないように気をつけてほしい。タバコの投げ捨てなんて、大人になってもしてはならない。



ポイ捨てたばこの写真↑